

活用組合（概要）

組合名：奈良県自転車軽自動車商協同組合

所在地：奈良県橿原市

組合員：37名

活動内容

奈良県内の自転車小売業者により昭和26年6月に設立された組合で、自転車部品の共同購買事業を主な共同事業として実施。

まちの自転車やさんとして、自転車の販売を通じて地域住民の自転車トラブルへの対応を実施している。



中長期的課題

【組合の信頼度向上】

- ①自転車ユーザーが求める情報の提供
- ②組合員に認識いただきたい情報の提供
- ③組合の存在及び加入メリットの発信

【解決策】

自転車ユーザーにとって有益な情報（最新情報、防犯登録、交通ルールなど）と、組合として発信すべき内容（安全点検、自転車安全店の重要性、組合加盟のメリットなど）を分かりやすく伝えることを目的に、組合HPを刷新。

取組結果

【成果】

補助事業を通じて、自転車ユーザーが求める情報及び組合員に知ってもらいたい内容を組合三役、ホームページ改修業者、中央会職員の3者で協議し、様々な立場からHP改修の検討することで、シンプルかつ必要な情報が伝わる組合ホームページが完成。

また、協議の中で組合ホームページを閲覧する消費者や組合員にとって分かりやすい表現は何かといった「組合三役の当事者意識の劇的な向上」につながり、組合運営を「自分事」として捉える空気が醸成されました。

新たに完成した組合ホームページについては、関係機関にも周知することで、組合の存在を多くの方に知っていただき、まちの自転車やさんの存在意義向上に努めます。

今後は、組合の広報活動能力や新たな共同事業の創出に向けた取組を強化し、組合の認知度・信頼度の向上を図っていきます。

組合ホームページ (新)

